

2020年1月期 3月度 月次業績動向(連結)(2019年2月21日～2019年3月20日)

2019年4月12日

会社名 ピープル株式会社

(https://www.people-kk.co.jp/)

代表者名 取締役兼代表執行役 小暮雅子

上場取引所: 東証JASDAQ

コード: 7865

TEL: 03-3862-2768

問合せ先: IR担当 飛田留美子

(連結業績)

科目	月次の対比			《期初からの累積の対比》			《過去12ヶ月累積期間の対比》		
	2019年1月期 3月度	2020年1月期 3月度	前年 同月比	18/1/21～ 18/3/20	2019/1/21～ 2019/3/20	注)前年 同期間比	17/3/21～ 18/3/20	2018/3/21～ 2019/3/20	注)前年 同期間比
注1.) 売上高	238,095	152,046	63.9%	512,062	429,708	83.9%	4,159,900	4,063,711	97.7%
営業利益	22,407	△ 20,413	N/A	60,057	9,492	15.8%	439,067	348,852	79.5%
経常利益	22,351	△ 20,430	N/A	60,099	9,432	15.7%	427,838	337,445	78.9%
税引前利益	22,351	△ 20,430	N/A	60,099	9,432	15.7%	469,956	337,445	71.8%

流動資産 ^{注2)}	2,115,124	2,006,895	94.9%
固定資産	173,986	238,869	137.3%
流動負債	168,607	134,662	79.9%
固定負債	-	-	-
純資産	2,120,502	2,111,101	99.6%
総資産	2,289,110	2,245,764	98.1%

注1) 当期より損益実績につきましては、月次業績においても前期・当期ともに連結金額にて記載しております。

注2) 貸借対照表実績数値につきましては、親会社単体の当月末日時点の実績値を記載しております。連結貸借対照表は、毎四半期決算時に記載させていただきます。

商品別売上高

商品カテゴリー名	月次の対比(連結)			《期初からの累積の対比》			《過去12ヶ月累積期間の対比》		
	2019年1月期 3月度	2020年1月期 3月度	当期間 構成比	18/1/21～ 18/3/20	2019/1/21～ 2019/3/20	当期間 構成比	17/3/21～ 18/3/20	2018/3/21～ 2019/3/20	当期間 構成比
乳児・知育玩具	81,562	82,356	54.2%	174,323	179,952	34.0%	1,398,860	1,367,871	33.7%
女兒玩具	31,372	13,574	8.9%	71,187	40,690	13.9%	605,941	437,044	10.8%
遊具・乗り物	61,666	33,555	22.1%	81,080	79,599	15.8%	534,494	477,355	11.7%
海外販売、その他	63,494	22,561	14.8%	185,472	129,467	36.2%	1,620,605	1,781,440	43.8%
合計	238,095	152,046	100.0%	512,062	429,708	100.0%	4,159,900	4,063,711	100.0%

3月度新発売およびリニューアル商品

商品カテゴリー名	商品名	標準小売価格(税別)
乳児・知育玩具	「お水の知育(エンドレス循環式)」(リニューアル)	¥3,780
女兒玩具	「ぼぼちゃんのランドリールーム」	¥3,480

当3月度は、国内外共に大手取引先の出荷調整が影響し、総売上高は1億52百万円、前年同月比36.1%減となりました。

海外販売では、例年3月度が米国向け主力商品の「Magna-Tiles」の調整月となります。当期は年明けの1月末～2月に開催のドイツやNYでの見本市への出展の反響から、前年発売の新製品の好評等を鑑み、旧アイテムの商品構成を急遽見直す運びとなりました。当3月度の出荷調整と共に見直された当期の商品構成による出荷は4月21日以降開始するため、当期の生産及び出荷は、第2四半期に集中するよう計画変更される見込みです。

国内販売では、自転車で大音量販売向けのまとまった出荷があった前年同月に対し、当期は、同社向けの出荷が翌4月度に計画されているため、遊具・乗り物カテゴリー売上が一時的に単月で縮小して当月売上高に影響しています。

また、玩具部門においては、乳児・知育玩具カテゴリーで前年好評を受けた「お水の知育」(税別3,780円)が当期の季節定番となり発売され、既存品全般堅調な動きとなっている一方、女兒玩具のお人形シリーズでは下振れが続いています。当3月度で前年に無かった海外メーカーの新しいお人形が更に複数登場した抱き人形市場は、過剰銘柄による供給過多となり、想定以上の受給ギャップが生じています。当社の新しいお人形「妹ぼぼちゃん」は、前月2月発売で好調に回転していますが、まだ1品のため、お人形の新商品発売を次月以降控えているものの、店頭には新製品が揃うまでは、過剰供給市場の影響を受ける状況が予想されます。